平成28年6月10日

感染症危険情報(その6):ミシガン州におけるジカウイルス感染症例の確認

7日、ミシガン州 Washtenaw 郡保健局は、アナーバー在住者(詳細非公表)がジカウイルス感染症(ジカ熱)患者として確認されたと発表しました。同人は、流行地(国名非公表)へ渡航後に感染が確認されたもので、ミシガン州内で感染したものではないとのことです。

米疾病予防管理センター(CDC)によると、ミシガン州内でのジカ熱の発症例は、本年2月の Ingham 郡の女性 (61歳)に始まり6例目で、すべて流行地で感染したとみられるとのことです。

同保健局は感染した場合の胎児への影響(小頭症等)から、過去2週間以内に流行地に渡航した妊婦に、症状の有無にかかわらず検査を受けるよう勧めています。

在留邦人の皆様におかれましては、引き続き、可能な限り流行地への渡航を避ける、渡航する場合は蚊に刺されないよう感染予防策を講じるなどご注意願います。

流行地(厚生労働省 HP): http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000109881.html

リンク: http://www.mlive.com/news/annrbor/index.ssf/2016/06/first_case_of_zika_virus_in_wa.html

【関連サイト】

外務省海外安全ホームページ(感染症危険情報「中南米等におけるジカウイルス感染症の流行」: http://www2.anzen.mofa.go.jp/info/pchazardspecificinfo.asp?infocode=2016T028#ad-image-0

世界保健機関(WHO): http://www.who.int/emergencies/zika-virus/en/

米疾病予防管理センター(CDC):http://www.cdc.gov/zika/index.html/